

中日新聞

中日新聞東海本社
 浜松市東区葉新町45番地
 〒435-8555 電話 053(421)7711

しずおかA

2020年(令和2年)
 8月3日(月)



葉物野菜などを生産する「京丸園」(浜松市南区鶴見町)は二日、県内でも一足早く稲刈りを始めた。同町の田んぼ千平方メートルあたり、いま約五百四十キログラムを収穫した。

早い収穫を目指するため、寒さに強いあきたまらを選び、夜には温度の安定した井戸水を足して温度を保ち、八月初めの収穫にき着けた。

会長の鈴木啓之さん(四)は、「孫に安心安全な主食を食べさせたい」と、一九九四年から有機肥料、無農薬で米を作っている。お金も手間もかかるが、「害虫に負けない強い植物」に育てているという。

あきたまらは、冷めてもねほりがあるため、おにぎりに向いている。鈴木さんは「食べ物健康

安心安全なお米 収穫 浜松・京丸園



稲を刈り取る鈴木啓之さん(浜松市南区)

の源だが、夏は暑さで食欲が落ちる。香りのいい新米を食べて元気に過ごしてほしい」と話した。

二キロ約千五百円。九日からJFAとびお浜松のアー・マー・マーケット東店(東区豊平町)、自協店(南区寺脇町)、三方原店(北区根洗町)で販売する。

(糸井絢子)

